

永続性と収量性に優れたアルファルファ新品種

ハルワカバ

育成期間／平成6年～平成14年度

「ハルワカバ」は、平成15年度に農林登録された、永続性が高く、収量も既存品種より優れているアルファルファの新品種です。粗飼料の高品質化に有効なアルファルファの、北海道における栽培の拡大・安定化に貢献します。

品種の特徴

- 耐寒性が強い、寒地適応型アルファルファ
- 永続性、収量性に優れる
- 春の萌芽が優れる

北海道農業研究センター

<http://cryo.naro.affrc.go.jp/>



永続性と収量性に優れたアルファルファ新品種

ハルワカバ

「ハルワカバ」は、北海道全域の自然条件に適応するアルファルファ新品種です。高泌乳化が進む北海道の酪農では、高品質で特に蛋白質やカルシウムの含量が高いアルファルファの栽培が推進されています。そばかす病に弱く、経済的利用年限も短い既存の寒地型品種に対して、優良系統の中で、道内で長期にわたり生存していた株から育種した「ハルワカバ」は永続性、収量性に優れ、安定的な栽培が期待できます。



品種の特徴

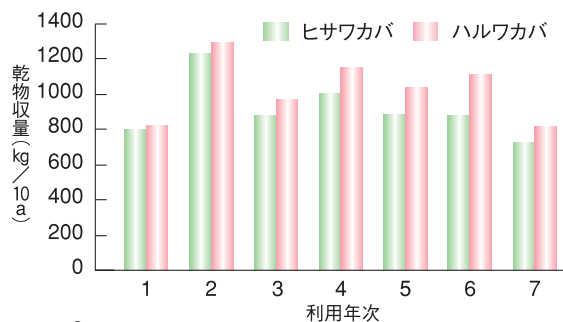
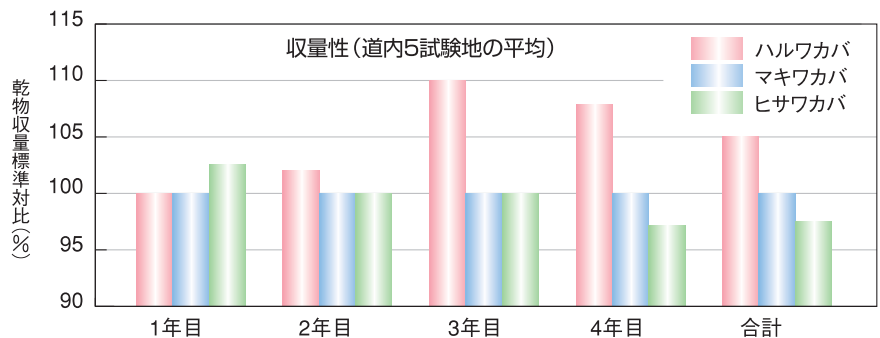
- 越冬態勢に入るのが早いため、秋の草丈伸長が小さい(秋季休眠性が大きい)
- 春の萌芽が優れる
- 草型が開張型のため、倒伏程度はやや大きい、刈り取りロスと同程度
- パーティシリウム萎ちょう病に対して、優れた抵抗性がある
- 国産品種では最も寒い地域向け品種
- 栽培適地は北海道全域

栽培上の注意

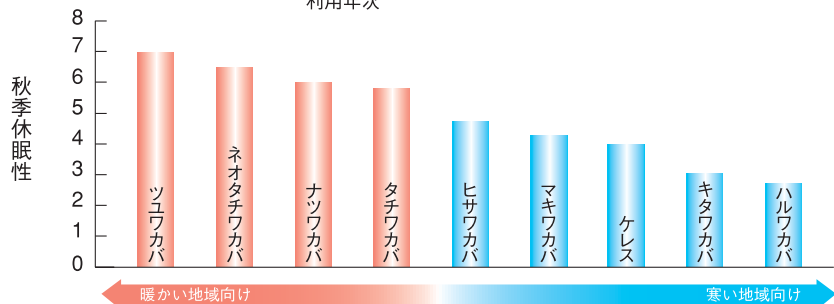
- 耐倒伏性は実用レベルだが、適期刈りにつとめ、刈り遅れに注意する

種子の入手方法について

- 北海道農業研究センターまでお問い合わせください。



土壌凍結地帯でアルファルファ栽培が難しいとされる十勝の本別町でも、7年間の酪農家圃場での調査からハルワカバはヒサワカバよりも収量が高く永続性にも優れることがわかりました。



北海道農業研究センター

お問い合わせ先 企画管理部情報広報課 TEL 011-857-9260 URL: <http://cryo.naro.affrc.go.jp/>